

三峰川総合開発NEWS

国土交通省 三峰川総合開発工事事務所

News Release

2018/6/1

夏の“旬な現場”

国内初「湖内堆砂対策施設」の工事現場が見学できます

中部地方整備局では、一般の皆さんに社会資本の役割を知っていただくため、通常立ち入ることのできない工事現場や施設を積極的に公開しています。

三峰川総合開発工事事務所では、国内初となる「湖内堆砂対策施設」の工事現場（逆T型擁壁（高さ約10m）工事、場所打杭工事）や、土砂バイパストンネル内を見学することができます。

1. 期 間 平成30年 9月28日（金）まで
2. 見学の
申込先 三峰川総合開発工事事務所 総務課
TEL：0265-98-2921

三峰川総合開発工事事務所ホームページ
<http://www.cbr.mlit.go.jp/mibuso/>

国土交通省中部地方整備局の“旬な現場”（工事現場）
http://www.cbr.mlit.go.jp/local_info/sougou/contents/shisetsu/construction/

○本資料の配布先 伊那市役所記者クラブ

○資料 別紙のとおり

問い合わせ先

国土交通省 三峰川総合開発工事事務所
副所長 橋野 克彦
総務課長 植田 隆一

TEL 0265-98-2921

〒396-0402 長野県伊那市長谷溝口 1527
FAX 0265-98-2890

「先進的なダム再生施設」を知ろう！

～ 土砂バイパス施設と国内初の施設建設の最前線 ～



長野県

みわ さいかいほつ 美和ダムの再開発

はせ

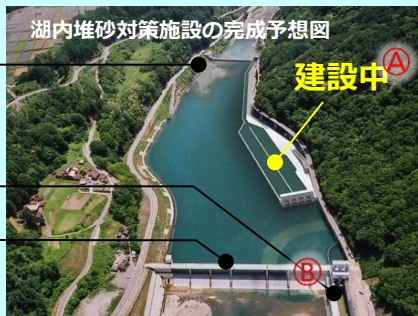
- 南アルプスの玄関口、伊那市長谷に位置する美和ダム(S34運用開始)は、長野県南部を流れる天竜川上流部の洪水はん濫から人々の暮らしを守っています。
- 美和ダム上流域はもろく崩れやすい地形・地質であり、S36災害やS57災害などのたび重なる洪水により、大量の土砂がダム湖に流入して、ダムの機能維持が困難になっています。
- 土砂バイパス施設を設置し(H17)、現在はストックヤード方式による国内初の「湖内堆砂対策施設」を建設中です。これらの施設により、ダム湖への堆砂を軽減し、洪水調節のための容量を保全するとともに、河川本来の土砂の連続性を回復する計画としています。

普段は入ることのできない土砂バイパストンネル内や国内初となる「湖内堆砂対策施設」の工事現場をご案内致します。

美和ダムと土砂バイパストンネル



【集合同所】
美和ダム管理支所
(長野県伊那市長谷非持345)



既設貯砂ダム

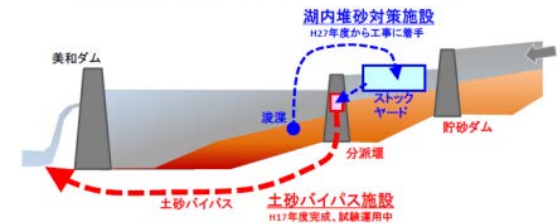
既設
土砂バイパストンネル

既設分派堰



美和ダム再開発

貯水池堆砂対策 (土砂バイパス施設、湖内堆砂対策施設) 概念図



この夏の湖内堆砂対策施設施工箇所



湖内堆砂対策施設工事現場の見学



【問合せ先】 三峰川総合開発工事事務所 総務課 電話：0265-98-2921
 【アクセス】 中央自動車道 伊那ICより 車で約30分 (約17km)
 中央自動車道 小黒川スマートICより 車で約35分 (約20km)

“旬な現場”での見学状況



分派堰



湖内堆砂対策施設工事現場



土砂バイパストネル吐口



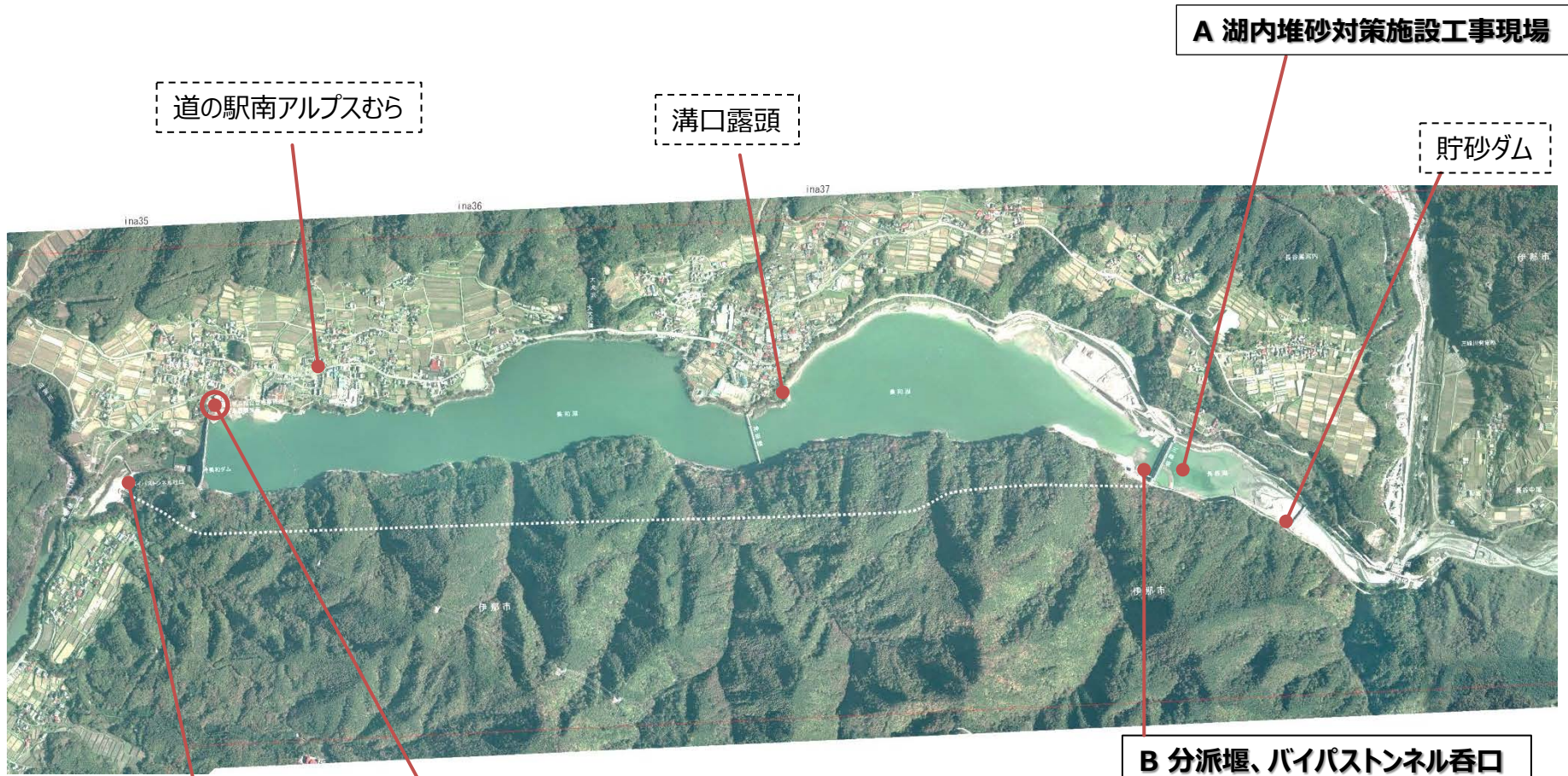
土砂バイパストネル内部

詳しくは三峰川総合開発工事事務所“お知らせ”にて



<http://www.cbr.mlit.go.jp/mibuso/information/kousin.htm>

“旬な現場”（美和ダム再開発事業）案内図



道の駅南アルプスむら

溝口露頭

貯砂ダム

A 湖内堆砂対策施設工事現場

B 分派堰、バイパストネル呑口

C バイパストネル吐口

D みわっこ（美和ダム）集合場所

【標準コース】
D→C→B→A(所要時間: 1時間30分～2時間程度)
※時間に応じて、見学コースの変更等は可能です。